

学校だより



北友

1月号

富士宮市立北山中学校

令和6年1月5日(金)

1年47名 2年47名 3年51名

全校生徒数 145名

【学校教育目標】夢に向かって 自ら学び 共に高め合う生徒

3学期始業式より

校長 金子 哲也

13日間という冬休みを終え、今日からいよいよ3学期が始まります。年号は令和6年となり、西暦は2024年です。今年は、閏年（うるうどし）で、2月29日まであります。例年より1日多いですが、その貴重な1日を自分のため、家族のため、また、他の誰かのために、力を注げるとよいですね。

皆さんもご承知のように、元日に北陸地方を中心とした能登半島地震があり、亡くなられた方やケガをされた方、行方不明の方がいらっしゃる、現在も停電や燃料不足で暖房のない中で過ごしている状況もあると連日の報道等で伝えられています。地震から数時間後に、石川県に住む友人にショートメールで連絡をしました。返事どころではないとも思いましたが、とにかく安否が気になり、「無事」という返信を信じて送らせてもらいました。幸いにもすぐに連絡がつき、本人もご家族も無事とのことでした。地震発生時はかなりの時間揺れが続いたこと、震度5レベルの余震が連続して発生し、夜も眠れず不安の中で過ごしていることなどが箇条書きで書かれていました。

すぐに私の脳裏に浮かんだのは、12月3日の地域防災訓練の情景でした。今年は4年ぶりの参集型での訓練を行う地域がほとんどで、小中学生だけでなく地区によっては消防隊員や医師が参加してトリアージの訓練を行ったり、高校生が車椅子の利用方法について専門知識を生かして実演をしたりしていました。改めて日頃の訓練の大切さを実感しました。ところで、地震発生時に家にいた場合、みなさんは何をしますか。自分の命を守ること、小さい妹や弟、祖父母と一緒に住んでいる場合などは、身近な人の安全確保も同時に行う必要がありますが、まずは、自分の身の安全確保です。そして、火災の有無、近所の状況、下敷きになっている人はいないかなど、すべき事としてはいけないことを判断して行動しなければなりません。安全確保の次は、何が大切になるのでしょうか。（中略）

防災に関する3つのキーワードがあります。「自助」「共助」、そして、「公助」です。「自助」とは、災害が発生したときに、まず自分自身の身の安全を守ることです。この中には家族も含まれます。「共助」は、地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合うことをいいます。防災訓練も、この共助の一つです。そして、県や市町、消防や警察、自衛隊といった公的機関による救助・援助が「公助」です。大規模な地震による犠牲者の多くは、地震発生直後の建物倒壊や家具の転倒によるものです。一人ひとりが、「自分の身は自分で守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えを持ち、日ごろから災害に備えておくことが重要です。万が一の災害発生の際は、中学生の皆さんは、自分がなすべきことを自覚し、高齢者の介護や介助の手伝いや避難所運営にも協力できるはずです。いつまでも泣いていてはダメです。歯を食いしばって、眉を上げ、できることを自分から探し、若き力を発揮してほしいと思います。

衣食住がある、温かい部屋がある、温かい食べ物があることに、感謝しつつ、令和6年の新たな目標を立て、今日から新たな一歩を踏み出しましょう。皆さんの、今年の成長を楽しみにしています。

P T A活動にご協力いただき感謝いたします。

12月8日（金）に「あいさつ運動」が行われました。校外指導委員会の皆様におかれましては、早朝より交通安全週間に合わせ、生徒の安全・安心への配慮と明るい雰囲気づくりにご協力いただきありがとうございました。また、10日（日）には「古紙回収」が行われました。P T A地区役員の皆様におかれましては、古紙回収のお知らせや当日の運搬作業など、多くのお力をいただきありがとうございました。また、年間2回行われている古紙回収以外にも、本校北側駐車場に常時置かれている古紙回収ボックスへの回収活動も多く、古紙が搬入されております。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。



＜あいさつ運動の様子＞



＜古紙回収の様子＞

授業の支援をしてくださり感謝いたします。

男子保健体育科「柔道」では、地域の方々に授業支援にご協力いただいております。本年度は、富士宮柔道会で活動をされている赤池秀貴様に支援をしていただきました。柔道は、危険を伴う活動が、大変多い授業となります。そのような授業で専門的な技能・知識をお持ちの方に支援をいただけたことで、安全・安心な授業を行うことができるだけでなく、課題に対して生徒が主体的に取り組みやすい授業となりました。



本校での赤池様の活動を、岳南朝日新聞社様が取材しました。その際のインタビューが記事となりましたので一部を紹介いたします。

柔道はまずあいさつから学びます。あいさつができれば、それだけで日常生活で得なことがたくさんある。生徒たちは皆さん素直でまじめに授業を受けてくれるので嬉しく思っています。
(2023年12月24日「岳南朝日新聞」記事より)

生徒にとって、柔道の知識や技能を習得するだけでなく、今後の人生に必要な「あいさつの大切さ」についても学ぶ良い機会となりました。お忙しい中、授業の支援をしていただきありがとうございました。

【2月の主な行事予定】

- | | | | |
|--------|------------------|--------|----------------|
| 1日(木) | 全校集会 | 15日(木) | 県立特別支援学校選考検査 |
| 3日(土) | 市小・中学校図工・美術作品展 | 16日(金) | 私立高校合格発表 |
| | (～5日) | 19日(月) | 公立高校願書受付(～21日) |
| 5日(月) | 学校徴収金振替日 | 20日(火) | P T A 常任委員会 |
| 6日(火) | 私立高校入試 1日目 | 22日(木) | 生徒集会 |
| 7日(水) | 私立高校入試 2日目 | 27日(火) | 学習発表会(3・4組) |
| 8日(木) | 中学生による学校説明会(1年生) | | 公立高校志願変更(～28日) |
| 13日(火) | 定期テストⅣ 1日目 | 29日(木) | 県立特別支援学校合格発表 |
| 14日(水) | 定期テストⅣ 2日目 | | 防災訓練(校内) |